



しんじ新聞

No. 69 2008年11月

品川区議会議員
無所属
高橋 しんじ



あの街 **ズームイン!**

《渋谷『ナイキ公園』構想》

渋谷区は渋谷駅徒歩5分の区立宮下公園の命名権を売ることを計画中。企業は単に公園に冠を付ける権利だけではなく、自らの資金でスポーツ施設を整備できる。交渉先は「ナイキ・ジャパン」(本社・品川)。関係者によると、施設は、カフェの他、ロッククライミング施設、ダンス広場、スケート場、フットサル観戦スタンドなど。命名権は「年間2千万円、10年契約で調整中」といわれる。区・ナイキ社双方に利点がある。一方、公共施設で企業が営利活動を行うことに批判もある。
(参考: 10/25 日本経済新聞)



決算特別委員会で質問しました



『平成19年度決算特別委員会』(10/6~10/17)で質問をしました。

その一部をご報告します。(Q:私の質問 A:区側の答弁 :私の考え)

11/20(木)第4回定例会(議会)で一般質問します(ケーブルテレビしながわで放映します)。

□ ■ 歳入 ■ □ (質問時間 10分)

Q: 歳入のうち基金からの繰入金は、予算現額では80億円だったが、決算額は40億5000万円にすぎない。最終的に39億5000万円繰入れられていない。なぜか? 歳入の見通しが甘かったのか?

A: 都からの特別区交付金の金額決定との関係から。このように基金には、区の財政に対する財政調整機能がある。今後も健全な財政運営と、各種事業の実施を要望します。



□ ■ 総務費 ■ □ (質問時間 10分)

Q: 地域センターの窓口業務の一部が民間委託可能となったが区としての方向性は?

A: 現在のところその予定は無い。

民間委託を職員の適正な管理の下で進めて、そこで浮いた人員は、地域業務(区民まつり、町会活動等)にあてて、協働を進めるべきです。



Q: 品川区の災害時の災害ボランティア受け入れ体制について。ボランティアの円滑な受け入れと活動のために「ボランティア災害対応マニュアル」の早急な作成とそれにもとづく災害訓練が必要なので実施すべきであると考えるが区の考えは。

質問時間がなくなり、区に対して要望して時間切れとなりました...

□ ■ 土木費 ■ □ (質問時間 15分)

Q: 立会川の浄化実験の成果は?

A: 高濃度酸素溶解水や炭素繊維を活用した浄化実験を実施し、成果があり、近隣住民からも「臭気が減った」等の声があった。

Q: ゲリラ豪雨への対応策は?

A: 30mm/時で立会川があふれる可能性がある。ホームページやケーブルテレビしながわで水位

情報を伝えているので利用して欲しい。

Q: ペット霊園・焼却場が全国的に地域住民とトラブルになっている。条例を制定して規制している自治体もあるが区の考えは?

A: 区内に、霊園ではないがペットを受け入れる寺院は7つ。区内に霊園等が建設される可能性は少ないと考える。



高橋しんじ事務所

東京都品川区東大井 4-13-11-304 〒140-0011
TEL: 03-5461-8757 FAX: 03-5461-8763

E-mail takahashi-shinji@spa.nifty.com

URL http://www.takahashi-shinji.net/

過去の『区政報告』がHPでご覧になれます。

『区政報告』への感想をぜひお寄せ下さい。

『区政報告』をお店の片隅に置かせて下さい。

高橋しんじプロフィール

品川区立鈴ヶ森小・中学校、早稲田実業高、早稲田大学(政経学部政治学科 専攻は地方行政)・同大学院博士課程で学ぶ。

東京大学研究員、塾などを経て、教師(早稲田実業高、都立日比谷高・青山高・大森高)。軟式野球ルーキーズ監督。

平成19年4月 無所属・新人として2541票の支持をいただき初当選!

しがらみのない無所属



無所属クラブ 区政報告

№69 2008年11月

発行所 品川区議会無所属クラブ

発行者 高橋慎司(副幹事長)

〒140-8715 品川区広町2-1-36 6階

Tel 03-5742-6864 Fax 03-3772-8878

区政へのご要望をお寄せ下さい!!



今週の書架

『できる男のアンチエイジング 仕事習慣』
(稲川龍男 日経BP企画)

知人がイラストを担当しています。「1週間若返り大作戦(笑)」という章では、「月曜を制するものは1週間を制す」「会社帰りにセミナーへ」「直筆で礼状を」「駅では階段を」「地域の活動に参加する」「感動の涙を流す」など、アンチエイジングというより、人生(仕事も生活も)をどう楽しむかがわかります。「若返り脳を作るために」も…。



決算特別委員会で質問しました(つづき)

□ ■ 衛生費 ■ □ (質問時間 10分)

Q: 乳がん検診の希望者が受診できずに困っている。1日に何人受診できるのか。また、今後の区の対策は?

A: 医師会受診分30名、検診車50名。平成19年度マンモグラフィ検診受診者は、4075人(対象年齢の約9%)。医師会、検診車で検診回数の増加は難しいので、当面は区内の他の医療機関に受け入れを要請していく。



Q: 消費者センターの経費などについて。

A: 消費生活相談が年間2986件。経費1192万円の内訳は「消費生活専門相談員」6人分の経費(月20日出勤、月給約20万円)。

消費者庁の創設など国が「縦割り」の消費者行政を見直していく中、区も従来の消費者行政組織を見直していくべきです。消費者相談は、区民の方々との窓口として重要です。今後も区に要請していきます。

□ ■ 教育費 ■ □ (質問時間 10分)

Q: すまいるスクールの事業の財源について。国による「放課後こどもプラン」では通常、市町村に文科省の補助金と厚労省の補助金が併給されるが、全国的にも先駆的な事例である「すまいるスクール」に対して厚労省の補助金(学童保育補助)が無いのは?

A: 東京23区は、都からの特別区交付金(財調)が交付されているので国からは補助されていない。

Q: 「新しい学校づくり推進経費」として都から小中一貫校に補助金が出ているが、財政的支援のみでなぜ人的支援分の項目がないのか?

A: 小中一貫校への教員の加配(通常より多くの先生を学校に配置すること)や講師時数(講師の先生の授業時数)を増やすかたちで人件費を都が負担している。



□ ■ 民生費 ■ □ (質問時間 15分)

Q: 区では、障害者施設への業務発注においてどのような配慮をしてきたか。区は、障害者を多数雇用している区内企業を把握しているか。障害者就労支援施設等の見直しは?

A: 社会福祉法人との契約(公園清掃等)をしている。区は把握していない。都が把握している。福祉工場事業(クリーニング、ハ



ソ工場等)の検討を今後も行う。

Q: 全国的な注目を集めてスタートした「ぷりすくーる西五反田」(公設民営型)の園児1人当たり運営経費(1年間約109万円)は、区立保育園(同233万円)の1/2以下である。先駆的で良好な幼児教育を行い、1園あたり年間9千万円の経費節減を5年間継続したことへの評価は?

時間切れで、この公設民営型幼児教育施設の実績への検討を要請して質問終了。

《お詫び》

10/23~新潟方面、10/28~愛知・岐阜・京都方面への視察のため『しんじ新聞』をお休みさせて頂きました。



朝、駅前にいます!

『区政報告』をお配りしています。議会等の事情で変更する場合があります。見かけたらお気軽にお声をおかけ下さい。

月 JR大井町駅前
火 京急青物横丁駅前
木 JR大森駅前
金 京急立会川駅前
各 7:00-9:00 頃